

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3 年	2	選択
担当教員			
横田 昌彦			
A (会計学科)	S (専門科目)	LW (法律)	302 (上級科目)

授業のねらい（概要）	企業を監査的側面からの確に捉え、企業の内部監査・外部監査の考え方・必要性・重要性を理解し、財務諸表監査を通じた実際の企業の企業統治を監査的側面から理解した会計実務者を養成することを目的とする。具体的には、企業の財務諸表監査の基本的な考え方・必要性・重要性を理解し、企業の財務諸表監査の基準となる「監査基準」等の考え方について学修する。		
授業計画	第1回	監査論の全体像 監査論のステップⅠについて、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論のタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第2回	第1章 監査総論 監査総論について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第3回	第2章 監査基準論 監査基準論について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第4回	第3章 監査主体論 監査主体論について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第5回	第4章 監査実施論（1） 監査実施論（監査意見の形成過程）について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第6回	第4章 監査実施論（2） 監査実施論（監査戦略）について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第7回	第4章 監査実施論（3） 監査実施論（監査計画と監査調書、特別な検討を必要とするリスク、他の監査人等の利用、継続企業の前提）について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第8回	第5章 監査報告論 監査報告論について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第9回	第6章 監査の品質管理 監査の品質管理について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第10回	第7章 四半期レビューと中間監査 四半期レビューと中間監査について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	

	第11回 第8章 内部統制監査 内部統制監査について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 第12回 第9章 保証業務の概念的枠組み 保証業務の概念的枠組みについて、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅡのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 第13回 第10章 公認会計士法 公認会計士法について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅣのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 第14回 第11章 金融商品取引法 金融商品取引法について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅣのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 第15回 第12章 会社法 会社法について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：公認会計士短答式監査論ステップⅣのタイトルの項目についてweb視聴をし、肢別問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について肢別問題集の復習をし、完答できるようにする（120）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	DP（商学部）の2項目を意識した科目となっている。 1. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 DP（会計学科）の1項目を意識した科目となっている。 1. 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として全うできる能力 【身に付くスキル】 課題解決力・論理的思考力
到達目標	①監査の必要性を理解し、説明することができる。 ②監査基準の考え方を理解し、説明することができる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題の全体的な注意点などを授業内で解説する。
履修上の注意	次の事項について十分に注意すること。 (1) 講義の他、朝7時から予習復習を行う (2) web視聴を前提とした反転講義を行う (3) 欠席の場合には事前に教員に連絡する (4) 欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなす (5) 公認会計士試験と同等の知識を要する
成績評価の方法・基準	学期末に行う「筆記試験」（50%） 授業内外の「課題」（50%）
教科書	経理研究所において利用している「監査論」のテキストを利用する
参考書・教材	
備考	講義科目／実務家教員による授業
教員との連絡方法	高崎商科大学経理研究所のwebシステムを通じたメール（アドレスは授業内で周知）